

令和7年度 まつにし
進路だより

令和7年7月2日発行 vol.3
松橋西支援学校 進路指導部

校訓 **伸びよ 大きく**

現場実習報告会～これからの学校生活につなげて～

高等部、分教室ともに前期の現場実習校内実習が終わりました。学校に戻ってからは事後学習で実習の成果と課題の整理や実習先へのお礼状書きなどを行いました。事後学習の締めくくりには「実習報告会」として授業参観を行いました。一人一人緊張しながらも今回の実習で得た経験や成果、気づいた自分の強み、今後がんばりたいことなどを発表しました。最後に松本校長先生から「がんばったことに失敗はない。この経験を明日からの一歩にしてほしい」と労いと励ましの言葉をいただきました。発表が終わり安堵する表情の中に、一つ実習を終えた満足感と少し自信を得た表情が垣間見られました。一つの区切りではありますが、すぐに個別面談が始まり、後期の実習先や卒業後の進路先について話し合っているところです。日々の学校生活の積み重ねを大事にし、次の実習と将来に向けての力をつけていってほしいと思います。



～報告会での生徒たちの発表より～

良かったところ・成果・強み

- ・毎日休まずに行けた
- ・いろいろなチャレンジできた
- ・作業がていねいにできた
- ・自分から挨拶や返事ができた
- ・報告や相談ができた
- ・時間を意識して行動できた
- ・初めての場所で活動できた
- ・前回やったことを覚えていた
- ・手先の器用さ など



課題やこれからがんばりたいこと

- ・できる作業や好きな作業を増やす
- ・体力や集中力をつける
- ・時間を守る
- ・長い時間はたらく力をつける
- ・敬語や丁寧な言葉遣い
- ・まわりの方との接し方や距離の保ち方
- ・一人で活動する時間を増やす
- ・相手に気持ちを伝える（言葉やカードで）
- ・相手に伝わる声の大きさ など

キャリアアップウィーク 7月は「お手伝い・役割」です！

6月のキャリアアップウィークは「身だしなみ・衛生面」に取り組みました。高等部で食品製造や加工の実習先では、エプロンやマスク、ヘアキャップなどを身に付けるところもあります。マスクや手袋をはめることができれば、それだけで就労の選択肢をひろげることにもつながります。これからの季節は、汗の処理や熱中症対策グッズの使用や服装なども身だしなみの一つとして考えていく必要があるかと思います。



7月は、「お手伝い・役割」です。学校では係活動や委員会など学級や作業班といった様々な集団の中で、一人一人が何かしらの役割を担っています。役割を担うことで自己有用感や責任感が育れます。今年も夏休みには「お手伝い・家事紹介」をお願いする予定です。家庭でも子どもたちの役割について話題にいただき、家庭での手伝いや家事を通じてできることを増やし、くらす力や自己肯定感を高めていきましょう。



卒業後のくらし～松橋西同窓会ボッチャ大会～

松西では、中学部、高等部を卒業した方々の松橋西同窓会と分教室を卒業した方々の上益城分教室同窓会の二つの同窓会があります。6月22日（日）には松橋高校第一体育館にて松橋西同窓会のボッチャ大会を開きました。当日は同窓会スタッフを含め、16人の卒業生が参加してくださりました。懐かしい友達や先生たちとボッチャを通じて楽しいひと時を過ごしました。秋には分教室同窓会もスポーツ大会を計画しています。ボッチャは誰でも長く親しめるニュースポーツの一つです。児童生徒たちも在学中からボッチャに慣れ親しんでほしいと思います。同窓会活動は、卒業後のフォローアップや在校生の現場実習の巡回と合わせて、卒業後も学校と繋がる一つの機会です。これからも卒業後のくらしや余暇の充実の一端を担っていきたいと思います。



まつにし進路直想便



進路に関する 質問、悩み、想い
なんでも、いつでも、なんかいでも
直接 届けてください！



<https://forms.gle/FDvtxpM2zSCAJ2K>